

笹下地区の概況

【笹下地区の年齢別人口の比較】

	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率
現在 (H27.9)	2,318人	12,380人	4,228人	18,926人	22.3% (区平均26.6%)
5年前 (H22.9)	2,446人	12,745人	3,650人	18,841人	19.4% (区平均22.0%)

笹下地区は、区役所、消防署、警察署など公共機関が集中している地域で鎌倉街道周辺は平坦ですが、その周辺は急な山坂で、戸建とマンションが混在しています。鎌倉街道をはさんで東西に広がり、13自治会町内会で構成され、連合の活動と共に各町会ごとの活動も盛んです。特に「夏祭り(盆踊り)」「餅つき大会」は全13自治会町内会で実施し、「ふるさと笹下」としての地域の「つながり」を目指して活動しています。



笹下地区の構成町会 町会数:13自治会町内会



第3期 笹下地区地域福祉保健計画

「ふるさと・笹下」

— 楽しく暮らす、誇りに思うまち —



【笹下地区ではこんな取り組みをしています】

地域みんなの楽しい交流
「港南桜まつり」「ささげ祭り」など



桜道のパレード



町内会別対抗リレー

子どもから高齢者まで一緒に集う場所
3世代交流「ささげひまわりサロン」



季節の行事と軽食



みんなで力を合わせて
災害時に備えて「子ども防災体験キャンプ」



防災体験と食事づくり



地域みんなできれいなまちに
「大岡川クリーンアップ」「スポーツゴミ拾い」



川とまちの清掃

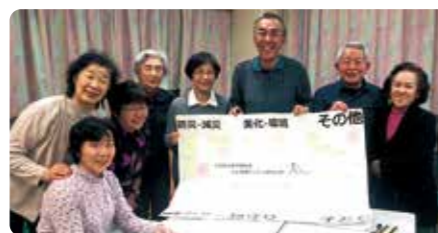


「ふるさと・笹下」地区福祉保健計画ができるまで

平成26年11月より計画検討チームを立ち上げ、平成27年2月、6月の2回の意見交換会、各自治会町内会・各委員会、みなさんからの意見を元に検討を重ね、私たちの「ふるさと・笹下」の地域福祉保健計画ができました！

意見交換会より出された意見

- ・「私たちのまち」と捉えて、活動する人を増やしたい
- ・行事などを通して3世代交流・若い世代との交流ができればいい
- ・楽しく高齢者と子どもを見守れる地域にしたい
- ・防災に強いまちづくりを進めたい






その他にも「敬老研修旅行」や「高齢者食事会」、「連合各部交流会」などを開催し、地域のつながりを深めています。地域の高齢者や身体の不自由な方などがお困りの時に、一時的に介助や支援を町内会のボランティアグループがお手伝いをする「ささげネットワーク」の活動も活発です。

「ふるさと・笹下」さらにより良い地域を目指して

まち

— 楽しく暮らす、誇りに思うまち —

平成28年4月～平成33年3月までの5年計画

テーマ	こんなまちにしたい	具体的な取組目標
<p>顔見知り 顔の見える 関係づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none">・「あいさつ」を交わすまち・「向こう三軒両隣」の関係ができるまち	<ul style="list-style-type: none">・各町会、各委員会が「誰でも参加」できる行事を行い、顔見知りを増やす。・各町会の行事情報を広報誌「ささげひろば」で紹介し、良いもの・楽しいものがあれば他町会も取り入れる。・行事に参加してくれた人に「また来てね」、「次は友達も一緒に」などの声をかけ、つながりを強める（お互いが知ってもらえる「うれしさ」）。
<p>年の差を 超えて 3世代交流</p> 	<ul style="list-style-type: none">・「3世代」が参加・交流するまち・「まつり」のあるまち・新しい感覚を持った「人材発掘」	<ul style="list-style-type: none">・民生委員児童委員協議会主催の3世代交流「ささげひまわりサロン」の開催周知を回覧で行い、参加者を増やす。・各町会での子ども会行事に高齢者を招き、子ども・保護者・高齢者の「3世代交流」を図る。・シルバークラブ主催の「高齢者と子ども」が一緒に遊べる行事を行う。
<p>バトンを つなぐ 新しい担い手の育成</p> 	<ul style="list-style-type: none">・今までの行事をつなぎ新たな事業のための「人づくり」・「ふるさと笹下」を育む「仲間づくり」	<ul style="list-style-type: none">・行事参加者と交流会を開催し、関係を深め、ボランティア参加としての協力をお願いする。・各町会での夏祭り・盆踊りや餅つきなどで中学生などに役割をもってもらい、ふるさと意識を育んでもらう。・子ども防災体験キャンプの小学生参加者に、次のボランティアとしての意識をもってもらう。・小・中・高校生・現役世代(30～60代)の方にも行事に参加していただけるような工夫をする。
<p>ピンピン 長生き 健康づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none">・健康に年を重ねて「ほっこり」暮らせるまち・「生き生き元気」なまち	<ul style="list-style-type: none">・地域ケアプラザ主催の講座案内の回覧。・健康的な「食生活」等のチラシの回覧。・保健活動推進員主催「ウォーキング」の行事案内の回覧、働いている人にも考慮した日程。・「まちぐるみ健康づくり教室」に参加し、筋力アップで無理なくピンピン長生き。・「ラジオ体操」を各町会で開催。
<p>大丈夫! 安全・安心</p> 	<ul style="list-style-type: none">・「安全」で誰もが「安心」して暮らせるまち・「声をかけあう」まち・高齢者と子どもを「見守れる」まち・お互いが「助け合える」まち	<ul style="list-style-type: none">・「安全カード」などを各町会で各戸配布し、大災害発生時に「カード」などの出ていない家に隣近所で声かけをする。・午前8時と午後3時頃に家の周りにおいて、登下校時の子どもたちを見守る（港南ひまわり8・3運動）。・各地域の民生委員・児童委員と友愛活動推進員（シルバークラブ）、地域ケアプラザが連携し、情報共有を行い、助けが必要な高齢者などの「早期発見・早期解決」につなげる。